

# 日本語教科書の外来語

—同志社大学留学生別科で使⽤した教科書を例として—

工藤 陽子

## 要旨

これまでに同志社大学留学生別科でメインテキストとして使⽤されたことのある日本語教科書を、初級、中級、上級とレベルごとに2種類ずつ選び、その中に見られる外来語について若干の考察を試みた。

その結果、初級のテキストと中級のテキストとでは、そこに見られる外来語中の基本外来語の占める割合にはあまり差はなく、上級のテキストになると、基本外来語の占める割合がかなり低くなり、動詞慣用句や、動詞との共起の点で注意すべきものも多く見られることがわかった。

その一方で、上級のテキストにおいても、実際の日常会話などでよく耳にする外来語系ナ形容詞についてはほとんど見られず、こうした語をどのような形で授業の中で取り上げていくかを考えることも、今後の課題の一つである。

## 1. はじめに

外国人が日本語を学習していく上で難しいと感じているものの一つとして、「外来語」があげられる。本稿でいう「外来語」とは、和製のものも含めた漢語を除く狭義の外来語をさすが、クラスで「日本語を学習していてどんなことが難しいと感じるか」というような質問を学生に向けると、レベルを問わず、必ず何人かの学生は「外来語（カタカナの言葉）」と答える。学習者が困難さを感じる要因としては、日本語の音韻体系のなかでの発音、表記の問題、そして語形の問題（日本語独特の略語形や和製英語等の問題もここに含む）が、まず挙げられるであろう。こうした点については、比較的早い時期からいくつもの

先行研究の指摘があり、とりわけ国立国語研究所の『外来語の形成とその教育』（日本語教育指導参考書 16）はこうした問題について詳しく扱っている。

しかし、日本語教育における外来語の問題はそれだけではない。中上級レベルのあるアメリカ人学生が授業の後で、「英語のどんな言葉でも日本語のカタカナの言葉になると日本人の友達から聞いたんですが…」と話しかけてきたことがあった。しかし、彼のクラスでの発言や作文に特に「カタカナの言葉」の使用が目立っていたわけではない。作文などを書かせた場合、彼に限らず欧米系の学生であっても英語をそのままカタカナで表記したような言葉はもとより、外来語の使用率は意外に低い。

プレム・モトワニ(1991)が、先に触れた発音、表記、語形の問題も含めて12の項目を挙げ、日本語教育における外来語の問題点を述べているが、その第一番目に「外国人にとって最大の問題はどの外来語が定着していて、どの外来語が基本語彙から見て不必要であるかである。」とあったことが思い出される。

同志社大学留学生別科では、週に5コマ、メインテキストを使った授業が行われているが、一般にメインテキストは時間をかけて学習するだけに、そこに出てくる語彙は学習者にとって定着しやすいものと考えられる。では、そのメインテキストとなる日本語教科書にはどのような外来語が見られるのか。本稿では、同志社大学留学生別科においてメインテキストとして使用された日本語教科書を例として、そこに見られる外来語について、若干の考察を行うことにする。

## 2. 調査対象および方法

今回、調査の対象としたのは、以下の6種の総合教科書である。

- ①『みんなの日本語初級Ⅰ,Ⅱ 本冊』 スリーエーネットワーク  
(1998 スリーエーネットワーク)
- ②『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE 1~3 DRILLS』第二版  
筑波ランゲージグループ (1994~1997 凡人社)
- ③『中級日本語』 東京外国語大学 留学生日本語教育センター  
(1994 凡人社)
- ④『テーマ別 中級から学ぶ日本語』 荒井礼子ほか (1991 研究社出版)

⑤『上級日本語』 東京外国語大学 留学生日本語教育センター  
(1998 凡人社)

⑥『テーマ別 上級で学ぶ日本語』 松田浩志ほか (1994 研究社出版)

調査資料を選択するにあたっては、初級、中級、上級の各レベルから、これまでに同志社大学留学生別科でメインテキストとして繰り返し使用されたものを2種類ずつ選ぶようにした。ただし、初級については、これまでに繰り返しメインテキストとして使用されたものが①のみであるため、①と並行して会話練習などで部分的にはあるが比較的多く使用されたことのある②を、①の他に初級のテキストとして取り上げることにした。

以下、上記6種のテキストをそれぞれ、①『みんな』、②『SFJ』、③『外大中』、④『中級から』、⑤『外大上』、⑥『上級で』と略す。

なお、今回取り上げた6種のテキストはすべて、中山(2001)の初級、中級、上級、計18冊の日本語教科書の外来語についての調査でその対象とされており、そこに見られる外来語の語数については、すでに報告がある。しかし、前掲論文では、個々のテキストにどのような外来語が見られるかということについては特に触れていない。また、語数についてもどのようにカウントされたか不明な点があり<sup>①</sup>、調査観点も本稿とは異なる。したがって、本稿では独自に上記のテキストそのもの(練習問題などの部分も含む)から、地名・人名などの固有名詞を除く外来語および和語や漢語との混種語中の外来語成分を抜き出し、出現語数、品詞性、基本度について見ることにした。

### 3. 調査結果と考察

#### 3.1 出現語数

本来、商標であった「ホッチキス」「アスピリン」「ウォークマン」を含め、「マイコン」などの省略語形、「オール・オア・ナッシング」のような、本来、句として扱うべきものも1語としてカウントした結果、各テキストに見られた外来語の数(異なり語数)は、以下のとおりであった。

表1 テキストごとの出現語数

みんな	S F J	外大中	中級から	外大上	上級で
200語	286語	86語	104語	118語 <sup>②</sup>	134語

今回調査対象としたテキストは、それぞれボリュームも異なれば、性格も異なるわけだが、あえて出現語数だけを単純に比較してみると、6種のテキストの中で最も外来語に触れる機会の少ないのが『外大中』、次いで、同じく中級テキストの『中級から』ということになる。逆に、外来語の出現語数が多いのは初級のテキストで、上級の2つのテキストがその間に位置する。

初級の2つのテキストにおける出現語数が、他のレベルに比べて著しく多くなっているのは、テキストそのもののボリュームが大きく関係しているものと考えられる。(中級以上のテキストが全1巻からなるのに対し、初級の『みんな』は全2巻、『SFJ』は全3巻からなる。)さらに、初級では基本文型を導入すると同時に、それらを用いた短いセンテンスや会話練習の中でできるだけ基本的な語彙の導入も図ろうとすることとも関係があるだろう。

一方、中級テキストにおいて出現語数が少ないのは、初級の場合と同様、まず、テキストそのもののボリュームと関係しているものと思われるが、中級では、表現文型の学習に重点が置かれ、語彙の面については初級に比べて手薄になるといったこととも関係しているのではないだろうか。そして、上級では、表現文型のみならず、さまざまな表現に目を向けさせようとするところから、結果として、外来語の出現語数も、やや多くなるという傾向にあるのではないだろうか<sup>③</sup>。

### 3. 2 品詞性

当然のことながら、各テキストに見られた外来語の大部分は名詞であり、それ以外のものについては、以下のとおりであった。

まず、ナ形容詞については、『みんな』では1語(ハンサムな)、『SFJ』では2語(ハンサムな、ロマンチックな)、『中級から』では1語(ユニークな)、『上級で』では1語(クリーンな)、『外大上』では3語(スマートな、スムーズな、センチメンタルな)、『外大中』ではまったく見られないという結果であった。つまり、今回の調査では、6種のテキストを合計しても、ナ形容詞は異なり語数で7語しか見られなかったということになる。実際の日常会話などではかなり多用されているように思われることから考えると、やや意外であった。

次に、後に「する」を付けてサ変動詞化した用例の見られたもの<sup>④</sup>は、『みん

な』では6語（キャンセルする，コピーする，ジョギングする，セットする，チャレンジする，メモする），『SFJ』では10語（インタビューする，キャンプする，コピーする，サインする，ジャンプする，セーブする，セットする，チェックする，マスターする，メモする），『外大中』では1語（コミュニケーションする），『外大上』では2語（OKする，コピーする）であった。『上級で』については，サ変動詞となるもの<sup>⑥</sup>が11語（カットする，クローズアップする，コントロールする，サービスする，シャンパーする，スピーチする，ダイエットする，トレーニングする，バックアップする，ミスする，Uターンする），『中級から』ではサ変動詞化の用例はまったく見られないという結果であった。

この他，『外大上』において，後に「る」を付加して動詞化したものが1語（サボる），『みんな』において，感動詞が1語（ファイト）見られた。

### 3. 3 基本度

今回は，基本度を考えるための資料として，玉村（1991）の最後に参考資料として挙げられている「各種の資料を参考にして選定した基本的な外来語 170 語」（「生活に直接関係する最重要語 100 語と，学習関係語彙を中心にした次重要後 70 語から成る」とある）のリスト，戸田(1993)において，『外国人留学生の日本語能力の標準と測定（試案）に関する調査研究について』（外国人の日本語能力に関する調査研究協力者会議 1982）掲載の「語彙表」を土台に，上記の玉村(1991)の資料を比較対照しつつ加え，さらに留学生にとって生活上あるいは学習上重要であると考えられる外来語を付け加えて設定された「300 語の基本外来語」の表を用いた。（以下，これらの資料を「玉村 170」，「戸田 300」と略すことにする。）

今回の調査で各テキストに見られた外来語中に，上記の資料の外来語がどの程度占めるかを調べたところ，表 2 のような結果になった。

表 2 各テキストの外来語中に占める基本外来語の比率

	みんな	SFJ	外大中	中級から	外大上	上級で
戸田 300	58%	47%	54%	63%	38%	38%
玉村 170	44%	32%	38%	47%	26%	19%

表 2 を見るとわかるように，意外なことに，今回の調査では，初級テキスト

ではなく中級テキストである『中級から』において基本外来語の占める割合が最も高くなっている。次いで、初級の『みんな』、中級の『外大中』と続き、これらの基本外来語含有率上位3テキストにおいては、「玉村 170」の中でも「生活に直接関係する最重要語 100 語」に属するものが3割を超えていた。

初級の『SFJ』において、基本外来語の占める割合がやや低くなっているのは、会話練習などの部分に、料理名や食材名など下位語に属するものが多く含まれていることが関係しているものと考えられる。

上級の2つのテキストでは、ともに「戸田 300」に該当する語の占める割合が4割を切り、基本外来語の占める割合がかなり低いことがうかがえるが、『外大上』においては、補助教材として用意された文学作品を扱った第二部に見られるものを除き、第一部に見られるものだけに限定すると、「戸田 300」に該当するものが33%、「玉村 170」に該当するものが19%と、さらに基本外来語の占める割合は低くなる。また、このテキストの場合、『上級で』のような書下ろしではなく、新書、単行本、事典類などからの抜粋によって構成されていることもあって、「エントロピー」「メルクマール」のような専門性の高い語もいくつか目についた。

ところで、今回2番目に基本外来語の占める割合が高かった『みんな』には、基本度を考えるために用いた2つの資料には見られない「ファクス」「インターネット」「アクセス」のような比較的最近普及した外来語も見られた。「アクセス」「インターネット」は、今回の調査ではこのテキストにおいてのみ見られたものであるが、特に「インターネット」は、ここ数年でかなり基本度の高いものになるであろうと予測されるだけに注目される。

#### 4. 今後の課題

以下に、今後の課題を挙げ、本稿の結びとしたい。

- (1) 今回の調査で、多くのテキストに見られた「インスタント」「ファクス」「ストレス」（「インスタント」は5種、「ファクス」「ストレス」は4種のテキストにおいて見られた）は、今日では社会に定着したかなり基本度の高い外来語であると思われるが、今回基本度を考えるために用いた2つの資料においては見られないものである。また、今回調査対象としたテキストの中では『みんな

な』にしか見られなかった「インターネット」は、今回はまったく見られなかった「Eメール」「コンビニ」などとともに、ここ数年で急速に定着し、基本度が高まりつつある外来語の一つと言えよう。社会の変化とともに語の基本度は変化する。とりわけ外来語は、和語や漢語に比べ、社会の変化の影響を受けやすい<sup>⑥</sup>。次の機会には、そうした点についても十分に吟味したい。

(2) 今回は注の中で触れる程度にとどめたが(注③参照)、「ルールを重んじる」「バラエティーに富む」などの用例に見られる外来語と動詞との共起関係や「レッテルを貼る」のような慣用句的表現は、先行研究が日本語教育における外来語習得のネックとしてあげているものの一つである。稿を改めて、そうしたものについても考えてみたい。

(3) 3. 2で述べたように、今回の調査では、6種のテキストを合計しても、ナ形容詞は7語(異なり語数)しか見られなかった。「戸田 300」の基本外来語においても、ナ形容詞は「スマートな」「ナウな」「モダンな」「ロマンチックな」の4語であるが、実際の日常会話などではもっと多用されているように思われる。こうした語の不足を、今回調査対象としたメインテキストを使うクラスだけに限定せず、会話や作文などのクラスも視野に入れたうえで、いかにして授業の中でカバーしていくかを考えることも今後の課題の一つとしたい。

### 資料 各テキストに見られた外来語

※ 「戸田 300」に該当するものには\_\_\_, 「玉村 170」のうち最重要語に該当するものには◎, 次重要語に該当するものには○を付した。

#### ①『みんなの日本語』

<u>アイスクリーム</u>	アクセス	<u>アナウンサー</u>	◎ <u>アパート</u>	<u>アルバイト</u>
<u>アルバム</u>	インスタントラーメン	インターネット	インフルエンザ	<u>エアコン</u>
<u>エアメール</u>	◎ <u>エスカレーター</u>	◎ <u>エレベーター</u>	○ <u>エンジン</u>	エンジニア
<u>オートバイ</u>	(カラ) <u>オケ</u>	◎ <u>カーテン</u>	○ <u>カード</u>	<u>ガイド</u>
カップラーメン	◎ <u>ガス</u>	ガスレンジ	ガスサービスセンター	◎ <u>ガソリン</u>
カタログ	かばん	カット	ガム	◎ <u>カメラ</u>
◎ <u>ガラス</u>	カレー	◎ <u>カレーライス</u>	○ <u>カレンダー</u>	カンガルー

キー	キーワード	キャッシュカード	キャンセル	○ <u>キャンプ</u>
◎ <u>キロ</u>	クラシック	○ <u>クラス</u>	◎ <u>グラム</u>	<u>クリーニング</u>
クリスマス	<u>グループ</u>	<u>ケーキ</u>	○ <u>コース</u>	◎ <u>コート</u>
コーナー	◎ <u>コーヒー</u>	◎ <u>コップ</u>	◎ <u>(消し)ゴム</u>	○ <u>コピー</u>
ゴルフ	コンサート	コンテスト	○ <u>コンピューター</u>	○ <u>サービス</u>
サイズ	サッカー	<u>サラリーマン</u>	<u>サンドイッチ</u>	CD
シートベルト	システム	シャープペンシル	ジャズ	◎ <u>シャツ</u>
◎ <u>シャワー</u>	◎ <u>シャンプー</u>	◎ <u>ジュース</u>	ショート	ジョギング
シングル	◎ <u>スイッチ</u>	○ <u>スーツ</u>	<u>スーパー</u>	◎ <u>スキー</u>
<u>スケジュール</u>	<u>スタート</u>	<u>ステレオ</u>	ストレス	スパイス
<u>スピーチ</u>	◎ <u>スプーン</u>	◎ <u>スポーツ</u>	スポーツクラブ	◎ <u>ズボン</u>
セーター	セット	◎ <u>ゼロ</u>	○ <u>セロテープ</u>	センス
◎ <u>センチ</u>	◎ <u>ソース</u>	ソフト	ソフトウェア	ダイエット
ダイニングキッチン	◎ <u>タオル</u>	◎ <u>タクシー</u>	たばこ	タンゴ
◎ <u>ダンス</u>	○ <u>チーム</u>	チケット	チャレンジ	○ <u>チャンス</u>
◎ <u>チョコレート</u>	チリソース	ツイン	データ	デート
◎ <u>テープ</u>	◎ <u>テーブル</u>	○ <u>テープレコーダー</u>	デザイン	○ <u>テニス</u>
<u>デパート</u>	◎ <u>テレビ</u>	テレホンカード	◎ <u>てんぷら</u>	◎ <u>ドア</u>
◎ <u>トイレ</u>	ドライバー	<u>ドライブ</u>	◎ <u>トラック</u>	○ <u>ドラマ</u>
◎ <u>ナイフ</u>	◎ <u>ニュース</u>	◎ <u>ネクタイ</u>	○ <u>ノート</u>	<u>パーティー</u>
パーティールーム	<u>ハイキング</u>	◎ <u>バス</u>	<u>パスポート</u>	パソコン
バッグ	パトカー	◎ <u>パン</u>	◎ <u>ハンカチ</u>	ハンサム
パンチ	パンフレット	○ <u>ピアノ</u>	○ <u>ビール</u>	<u>ビザ</u>
<u>ビデオ</u>	ビデオカメラ	ピラミッド	◎ <u>ビル</u>	ファイト
ファイル	ファクス	◎ <u>フィルム</u>	◎ <u>プール</u>	◎ <u>フォーク</u>
プレイガイド	○ <u>プレゼント</u>	フロント	◎ <u>ベッド</u>	ペット
ボーナス	ホームステイ	◎ <u>ボール</u>	<u>ボールペン</u>	<u>ポケット</u>
<u>ポスター</u>	<u>ポスト</u>	<u>ボタン</u>	ホッチキス	<u>ホテル</u>
ボランティア	ホルモン	<u>マーク</u>	<u>マラソン</u>	<u>マンション</u>
ミーティング	ミキサー	ミュージカル	<u>ミリ</u>	<u>メートル</u>



<u>メモ</u>	<u>ユーモア</u>	ラーメン	<u>ラジオ</u>	<u>ラッシュ</u>
<u>レストラン</u>	レバー	<u>レポート</u>	ローマ(字)	ローン
ロビー	<u>ロボット</u>	<u>ワープロ</u>	<u>ワイン</u>	ワゴン(車)

## ②『SFJ』

<u>アイスクリーム</u>	アイスコーヒー	IDカード	◎ <u>アイロン</u>	アウトライン
アクセサリ	アシスタント	アスピリン	<u>アドバイス</u>	<u>アナウンサー</u>
◎ <u>アパート</u>	アルコール	<u>アルバイト</u>	アレルギー	○ <u>イメージ</u>
インスタント(食品)	インタビュー	ウェイトレス	ウォークマン	<u>エアコン</u>
エアログラム	エキスパート・システム	◎ <u>エスカレーター</u>	<u>エネルギー</u>	◎ <u>エレベーター</u>
エンジニア	(カラ)オケ	オフィス	オレンジ	オレンジジュース
<u>カード</u>	ガールフレンド	ガイドブック	カウンセリング	カセット
◎ <u>ガソリン</u>	ガソリンスタンド	かばん	<u>カバー</u>	カプセル
◎ <u>カメラ</u>	◎ <u>ガラス</u>	カルボナーラ	カレー	◎ <u>カレーライス</u>
<u>カレンダー</u>	ギター	キッチン	○ <u>キャンパス</u>	○ <u>キャンプ</u>
キャンペーン	キュー	◎ <u>キロ</u>	<u>クイズ</u>	クッキー
クラシック	○ <u>クラス</u>	◎(生) <u>クリーム</u>	<u>クラブ</u>	◎ <u>グラム</u>
<u>グループ</u>	グレー	<u>ケーキ</u>	◎ <u>ゲーム</u>	◎(消し) <u>ゴム</u>
○ <u>コース</u>	◎ <u>コート</u>	◎ <u>コーヒー</u>	コーラ	◎ <u>コップ</u>
○ <u>コピー</u>	コンサート	○ <u>コンパ</u>	コンテスト	○ <u>コンピューター</u>
○ <u>サービス</u>	サイクリング	サイズ	○ <u>サイン</u>	サッカー
サファリーパーク	◎ <u>サラダ</u>	(たまご野菜)サンド	<u>サンドイッチ</u>	◎ <u>シート</u>
CD	ジャケット	ジャズ	◎ <u>シャツ</u>	◎ <u>シャワー</u>
シナリオ	ジャンプ	◎ <u>ジュース</u>	ジョギング	◎ <u>スイッチ</u>
○ <u>スーツ</u>	<u>スーパー</u>	◎ <u>スープ</u>	◎ <u>スカート</u>	◎ <u>スキー</u>
<u>スケジュール</u>	スコップ	スター	スタートボタン	ステーキ
ステレオ	ストレス	スパゲッティ	スピーカー	<u>スピーチ</u>
◎ <u>スプーン</u>	◎ <u>スポーツ</u>	スポーツセンター	◎ <u>ズボン</u>	スライド
<u>スリッパ</u>	セーブ	<u>セーター</u>	セット	ゼミ
◎ <u>ゼロ</u>	<u>センター</u>	◎ <u>センチ</u>	◎ <u>ソース</u>	ソーセージ

ターミナル	ダイビング	◎ <u>タイプ</u>	◎ <u>タイプライター</u>	◎ <u>タオル</u>
◎ <u>タクシー</u>	タバコ/たばこ	◎ <u>チーズ</u>	チーズサンドイッチ	チェック
チキンサンド	○ <u>チャンス</u>	チャンネル	ツナ	ツナサンド
DNA	ティッシュペーパー	ディスコ	データ データ・コミュニケーション	
◎ <u>テープ</u>	テープカウンター	◎ <u>テープレコーダー</u>	<u>テーブル</u>	<u>テーマ</u>
デザイン	○ <u>テスト</u>	○ <u>テニス</u>	テニスコート	<u>デパート</u>
◎ <u>テレビ</u>	テレホンカード	◎ <u>てんぷら</u>	◎ <u>ドア</u>	ドキュメンタリー
<u>トップ</u>	トピック	○ <u>ドライブ</u>	トラブル	トランペット
◎ <u>ドル</u>	トレイ	ドレッシング	◎ <u>ナイフ</u>	ナポリタン
◎ <u>ニュース</u>	◎ <u>ネクタイ</u>	◎ <u>ノート</u>	○ <u>パーセント</u>	パースデー
<u>パーティー</u>	パーフェクト	バーベキュー	パーマネット(代)	パイロット
◎ <u>バス</u>	バスターミナル	<u>パスポート</u>	パソコン	◎ <u>バター</u>
バラエティ	<u>ハムサンド</u>	<u>バランス</u>	パルメザンチーズ	バレーボール
◎ <u>パン</u>	◎ <u>ハンカチ</u>	<u>ハンサム</u>	ハンバーガーショップ	ハンバーグ
ハンバーグサンド	ピアニスト	○ <u>ピアノ</u>	ヒーター	ビーフカレー
○ <u>ビール</u>	<u>ピザ</u>	ピザ	<u>ビタミン</u>	<u>ビデオ</u>
◎ <u>ビニール(袋)</u>	◎ <u>ビル</u>	<u>ピンク</u>	ファックス	ファン
◎ <u>プール</u>	フライドチキン	<u>フライパン</u>	ブラック	○ <u>プレゼント</u>
フレンチ	プログラマー	<u>プログラム</u>	フロント	ペア
ベーコン	○ <u>ページ</u>	ペット	ベビー(用品)	ヘルメット
◎ <u>ベルト</u>	◎ <u>ペン</u>	ペンダント	ベンチ	ボーイフレンド
ポークカレー	ホーム	ホームステイ	ホール	○ <u>ボールペン</u>
◎ <u>ポケット</u>	◎ <u>ポスト</u>	◎ <u>ボタン</u>	ホットコーヒー	◎ <u>ホテル</u>
<u>マイク</u>	マスター	○ <u>マッチ</u>	マニュアル	マヨネーズ
◎ <u>マンション</u>	ミーティング	ミートソース	ミックスサンド	ミックスサンドイッチ
◎ <u>ミルク</u>	◎ <u>メートル</u>	<u>メニュー</u>	○ <u>メモ</u>	<u>モーター</u>
ユーザー(登録)	<u>ユーモア</u>	ヨーグルト	ラーメン	ライオン
ライス	ラケット	◎ <u>ラジオ</u>	ラジカセ	ラム(酒)
リーダーシップ	リスク	リサイクル	リサイタル	リフレッシュ
◎ <u>レコード</u>	◎ <u>レストラン</u>	○ <u>レベル</u>	○ <u>レポート</u>	レモンジュース

レモンティー	<u>ロープ</u>	ロープウェイ	<u>ロッカー</u>	ロック
ロビー	○ <u>ロボット</u>	ロマンスカー	<u>ロマンチック</u>	○ <u>ワープロ</u>
○ <u>ワイン</u>				

### ③『外大中級』

<u>アナウンサー</u>	アナウンス	インスタント(食品)	<u>エネルギー</u>	エレクトロニクス
○ <u>エレベーター</u>	<u>オートパイ</u>	○ <u>カーテン</u>	○ <u>ガス</u>	○ <u>ガラス</u>
カルチャーショック	カロチン	○ <u>キロ</u>	<u>グループ</u>	クレーター
ケース	○ <u>コース</u>	○ <u>コップ</u>	コミュニケート	コラム
シーン	<u>ショック</u>	<u>スーパー</u>	スーパーマーケット	○ <u>スキー</u>
スーパーオキシドジスムターゼ	スチュワード	スパイス	○ <u>スピード</u>	○ <u>スポーツ</u>
○ <u>セメント</u>	センター	○ <u>センチ</u>	○ <u>ソース</u>	タール
ダイヤ	たばこ	ダム	<u>データ</u>	○ <u>テレビ</u>
○ <u>てんぷら</u>	○ <u>ドア</u>	<u>トイレットペーパー</u>	<u>トップ</u>	○ <u>トラック</u>
○ <u>ドラマ</u>	ナイトゲーム	○ <u>ニュース</u>	○ <u>パーセント</u>	○ <u>バス</u>
パック	バラエティー	○ <u>バランス</u>	○ <u>パン</u>	ハンバーガー
ピーマン	<u>ビタミン</u>	○ <u>ビニール</u>	○ <u>ビル</u>	<u>ピンク</u>
ファースト・フード	フォーム	フライ	フライドチキン	プラスチック
○ <u>ページ</u>	ヘルメット	○ <u>ボート</u>	ホーム	○ <u>ボタン</u>
○ <u>ホテル</u>	ホモ・サピエンス	<u>マイク</u>	<u>マラソン</u>	○ <u>メートル</u>
メッセージ	○ <u>ラジオ</u>	ラーメン	ライオン	○ <u>ランプ</u>
リスト	<u>ルール</u>	レジ	レバー	○ <u>レンズ</u>
ロケット				

### ④『中級から学ぶ』

アナウンス	アナログ	○ <u>アパート</u>	○ <u>アンケート</u>	<u>アルバイト</u>
イデオロギー	インスタントラーメン	<u>エネルギー</u>	エメラルド	○ <u>エレベーター</u>
○ <u>カーテン</u>	○ <u>カード</u>	カーペット	○ <u>ガス</u>	○ <u>カメラ</u>
カレー	キーワード	ギター	○ <u>キロ</u>	<u>クイズ</u>
クラクション	○ <u>クラス</u>	<u>クラブ</u>	クリスマス	<u>グループ</u>

ケーキ	ケース	◎ゲーム	◎コーヒー	○コピー
コミュニケーション	ゴルフ	○コンピュータ	サラリーマン	サンダル
◎シャツ	シャボン(玉)	ジャンク	◎ジュース	シンボル
◎スープ	◎スキー	ストレス	◎ストーブ	◎スポーツ
◎ズボン	セーター	○セミナー	ダイエット	ダイニングルーム
タイプ	◎タクシー	たばこ	○チーム	(1) DK
データ	◎テープ	◎テーブル	○テープレコーダー	デザイン
デジタル	○テスト	○テニス	デパート	◎テレビ
トースト	◎トマト	◎トラック	◎ニュース	ネオン(街)
○ネクタイ	パーティー	パート	◎バス	◎ハンカチ
○ピアノ	○ビール	ビデオ	◎ビル	ピンク
○プレゼント	フロンガス	○ページ	(試験管)ベビー	◎ペン
◎ポケット	ホテル	ホモサピエンス	マスコミ	マッチ
◎マンション	◎メートル	ユニーク	◎ラジオ	リーダー
リーダーシップ	リビングルーム	リボン	ルール	◎レストラン
○レポート	(電子)レンジ	ローン	○ロボット	

⑤ 『外大上級』

◎アイロン	アルバイト	アンダーライン	イマジネーション	○イメージ
インスタントラーメン	FM	エネルギー	エマージェンシー	エントロピー
OK	オープン・システム	オール・オア・ナッシング	カルチャー・ショック	コート
キーワード	キャッチ	◎キロ	クラシック	グリーンベルト
クローズド・システム	ケース	コック	◎コップ	○コピー
コマーシャル・ソング	コマーシャル・ガール	コミュニケーション	○コンピュータ	
コンマ	サービス・エリア	サバンナ	サボる	CM
シミュレーション	ショック	ジレンマ	◎スイッチ	スケール
スタイル	ステレオ	ステレオタイプ	ステレオ・プレーヤー	ステレオ(放送)
スピーカー	○スピード	スポーツシャツ	スポンサー	スマート
スムーズ	ゼリー	センチメンタル	タイプ	煙草
◎チョコレート	チョコ・レコード	デート	◎テーブル	◎テレビ

◎ <u>ドア</u>	トレーニング	トン	ナショナリズム	○ <u>ナンバー</u>
ニュアンス	◎ <u>ネクタイ</u>	ネットワーク	ノンフィクション	バー
<u>パーセント</u>	<u>パーティー</u>	◎ <u>バス</u>	<u>バランス</u>	パレード
パワー	◎ <u>ハンカチ</u>	◎ <u>ピアノ</u>	ビー(玉)	ビジネス
◎ <u>ビル</u>	ピリオド	ピンチ	ヒント	ファイト
FAX	◎ <u>プール</u>	<u>プラス</u>	<u>プリント</u>	○ <u>ページ</u>
ヘクター	◎ <u>ベッド</u>	<u>ボーナス</u>	◎ <u>ポケット</u>	◎ <u>ホテル</u>
◎ <u>ポンプ</u>	<u>マイナス</u>	マス・コミュニケーション	マス・メディア	◎ <u>マッチ</u>
<u>ミリ</u>	◎ <u>メートル</u>	メカニズム	○ <u>メモ</u>	メルクマール
モデル	<u>ユーモア</u>	ラブレター	◎ <u>ラジオ</u>	ラジコン
◎ <u>リズム</u>	<u>ルール</u>	◎ <u>レコード</u>	レッスン	レッテル
レトリック	○ <u>レベル/レヴェル</u>	ロケット		

## ⑥ 『上級で学ぶ』

<u>アイディア</u>	アニマル	○ <u>アンケート</u>	イベント	ウイルス
ウエルネス	<u>エアコン</u>	エアロビクス	エイズ	SF
(省)エネ	<u>エネルギー</u>	エピソード	◎ <u>カメラ</u>	カット
クラスメート	<u>クラブ</u>	<u>クリーン</u>	クリスマス	<u>グループ</u>
クローズアップ	クローン	コスト	○ <u>コピー</u>	コンテスト
コントロール	<u>コンパニオン</u>	○ <u>コンピュータ</u>	<u>サラリーマン</u>	サーカス
○ <u>サービス</u>	サングラス	サンダル	CM	システム
◎ <u>シャンプー</u>	ジャンボ(機)	<u>ショック</u>	シンポジウム	<u>スーパー</u>
ストーリー	ストレス	<u>スピーチ</u>	スペースシャトル	○ <u>セミナー</u>
◎ <u>センチ</u>	ソフトウェア	たばこ	ダイエット	(全国)チェーン
チキン	DNA	ディスプレイ	データ	<u>テーマ</u>
◎ <u>テープ</u>	○ <u>テスト</u>	テトラポット	◎ <u>テレビ</u>	ドクターサービス
トラブル	<u>ドライブ</u>	○ <u>ドラマ</u>	ドラム(缶)	トレーニング
◎ <u>ニュース</u>	ネットワーク	◎ <u>ノート</u>	ノスタルジア	○ <u>パーセント</u>
ハードウェア	パートナー	ハーレム	ハウス	パソコン
<u>パターン</u>	バックアップ	<u>バランス</u>	バンド	○ <u>ビール</u>

ビジネスマン	<u>ビデオ</u>	ファックス	ファッション	ファミリーレストラン
フィットネスクラブ	<u>ブーム</u>	◎ <u>プール</u>	プライバシー	<u>プラットフォーム</u>
プレッシャー	プロ	<u>プログラム</u>	プロジェクト	<u>プロセス</u>
<u>ペース</u>	ペール	ベストセラー	◎ <u>ベッド</u>	ペット
ベビー	◎ <u>ペン</u>	ホームシック	◎ <u>ボール</u>	ボーリング
ボランティア	マーカー	マイクロコンピューター	マイコン	マイペース
マウス	<u>マスコミ</u>	◎ <u>マンション</u>	ミス	メーカー
◎ <u>メートル</u>	メカニズム	メッセージ	<u>メニュー</u>	モノクロ
モルモット	Uターン	<u>ユーモア</u>	ラグビー	◎ <u>ラジオ</u>
<u>ラッシュ</u>	◎ <u>ランプ</u>	リゾート	ルーム	ルール
◎ <u>レストラン</u>	○ <u>レンズ</u>	ロケット	ロマン	

## 注

- ① 前掲論文で報告されている語数は、本稿執筆者が実際にテキスト中から抜き出したものに比べてかなり少ない。例えば、『中級から』については、異なり語数で44語の外来語が見られると報告されているが、本稿執筆者がテキスト中から抜き出しのは104語である。
- ② 『外大上』は、第一部と第二部（和歌、俳句、詩、短編小説、随筆といった文学作品を並べた時間に余裕のあるクラスのための補助教材）から成り、同書巻末の語彙索引や新出語のリストは第一部のみを対象としているが、今回の調査では、第二部についても調査対象とした。なお、第一部のみに見られた外来語は71語であった。
- ③ 今回の調査でも、初級テキストでは、身近なものの名称を積極的に取り上げようとしている、中級では、多少、抽象的な語が含まれ、「ルールを重んじる」「バラエティーに富む」といった動詞との共起関係が注目されるような用例が見られる、上級では、そうしたものが一段と多くなり、「レッテルを貼る」のような慣用句的な用例まで見られるといった、レベルごとの学習目標に応じた相違が伺えた。
- ④ ここでは、テキスト中にサ変動詞化した形で見られたもののみをカウントした。したがって、今回の調査で見られた外来語の中にはこれらの他にも後

に「する」を付加して動詞化することの可能な語はある。また、ここでカウ  
ントした語の中には、名詞としての用例をあわせ持つものも含まれる。

- ⑤ このテキストでは、各課の最初に新出語をリストアップし、ナ形容詞やサ  
変動詞となる語についてはそれを明記しているので、今回の調査でも新出語  
についてはこれをもとに分類した。
- ⑥ 先ごろ、日本語能力試験の出題基準が2002年度の試験から一部改定され  
ることが発表されたが、3級語彙に新たに追加された外来語が多い。その多  
くは現行の基準で2級語彙であったものだが、1級語彙であったものや今回  
の改定で新たに基準に加わったものもある。なお、「Eメール」は、今回の改  
定で2級語彙として新たに基準に加えられたものの1つである。

### 参考文献

- (1) プレム・モトワニ (1991) 「日本語教育のネック—外来語」『日本語教育』  
74号 pp.28-33
- (2) 澤田田津子 (1993) 「日本語教育のための基本外来語について」『奈良教育  
大学紀要』第42巻 第1号 (人文・社会科学) pp.225-239
- (3) 戸田利彦 (1993) 「外来語に関する基礎的研究 (I) ——基本外来語の語  
形を中心に——」『比治山女子短期大学紀要』第28号 pp.57-68
- (4) 中山恵利子 (2001) 「日本語教科書の外来語と新聞の外来語」『日本語教育』  
109号 pp.90-99
- (5) 玉村文郎 (1991) 「日本語における外来要素と外来語」『日本語教育』74  
号 pp.13-27